

信長生誕「勝幡城」

しよばたじょう

第9号 平成29年2月1日発行

発行 特定非営利活動法人 信長生誕を育む会

愛知県愛西市勝幡町塩畑2525番地

080-8265-2288(事務局)

<http://www.ooutsuke.org/>



信長生誕を育む会

勝幡駅(勝幡城址への最寄駅)から

理事長 恒川鋭夫

戦国時代きっての英傑、織田信長の生まれた城とされている勝幡城址への最寄駅は、名古屋鉄道津島線の勝幡駅である。

近年、日本史(とりわけ戦国史)を専門とされる高名な先生方が皆揃って「織田信長の生まれた城」とお認めになられるようになって以来、信長の生誕地を一度訪ねてみよう、勝幡駅に降り立たれる人々が増えてきており、中には電車ではなくバスツアーで来られる人もある。

地元の熱意とそれを受けての行政ご当局の施策により、20数億円の巨費を投じて、勝幡駅周辺の再開発がなされ、また、名古屋鉄道の方でも、大正3年築造の駅舎を立て替えられて、一帯が面目を一新したところである。

平成17年に2町2村の合併により生まれた愛西市の玄関駅としてふさわしいものが出来、特に駅の南北の両側には、ロータリーを含めて広々としており、気宇広大なところがよい。

往事を知る人々にとっては、正に目を見張らんばかりの変貌ぶりである。

特筆すべきは、それに併せてモニュメントが4つ作られたことである。

その1は、両親(織田信秀と土田御前)に抱えられた乳飲子の吉法師(信長の幼名)の等身大の銅像である。



その2は、銅像のすぐ奥にある、城郭考古学の第一人者であられる奈良大学学長の千田嘉博先生ご監修の、精緻を極めた勝幡城の模型である。



その3は、さらにその奥に、新進気鋭のモザイク作家、碧亜希子さんの渾身の力作の信長青年像(壁画)が、広大な駐輪場を見据える姿勢で設置されている。



その4は、駅前ロータリーの中央に立てられた時計塔である。

これは津島ロータリークラブからの寄贈によるものであり、時計の下には、書家の揮毫で、「吉法師の里」と金文字で記されている。



勝幡駅から勝幡城址へは西北方1000mほどの距離であり、順路には、「勝幡城址へ960m」から始まり、「勝幡城址へ305m」まで、合計6枚の銘板が道路に埋設されている。



その銘板をたどって歩いて行かれば、初めての方も、15分ほどで難なく城址へ着くことが出来る。現在城址には、北方に一つ、南方に一つの石碑が建立されており、少し想像を交えて言えば、織田信長公は、二つの石碑の中間地点あたりの居館にて、呱呱の声をあげられたと考えられる。

天文3年（西暦1534年）5月28日のことである。

因みに、北方の石碑は、日光川にかかる嫁振橋の手前にあり、南方の石碑は、それより600mほど川下の日光川堤防の下にある。

正に波乱万丈の生涯を疾駆された信長公の生地を

訪れ、伊吹おろしの寒風に吹かれていると、雄叫びをあげて、今にも吉法師が現れ出るような幻想を覚える。

一度、信長公の生地を訪ねられ、戦国ロマンの原点に触れられ、480年前のことどもに思いを馳せられることを是非ともおすすめしたい。



会員になりませんか？

当会では随時、会員を募集しています。

正会員 年会費 1,200円

法人会員 年会費 12,000円

賛助会員（総会での議決権が不要な方）

年会費 3,000円（1口当たり）

次のいずれかの方法でお申し込み下さい。

*手紙☛ タイトル欄住所へお送りください。

*電話☛ 080-8265-2288（事務局）

*メール☛ utsuke-kichou.inazawa@live.jp

お気軽にお問い合わせください♪

信長生誕を育む会

検索

活動報告

1.「信長公記」こぼれ話 その二

平成28年7月17日(日)、勝幡コミュニティセンターにて当会の会員で、信長公記の研究者の宮田浩臣氏の講演があった。

今回は、弘治2年(1556年)から天正7年(1579年)末までの秘話が綿密に語られた。

信長の人間性が余すところなく語られ、出席者全員が宮田氏の話に聞き入っていた。

2.天下統一を目指した信長が 最初に築いた近世城郭のルーツ



平成28年9月18日(日)、小牧山城へ登った。この城は桶狭間の合戦で劇的な勝利をおさめた信長が、清洲城から居を移し、天下統一の意志を抱き始めて最初に築いた城である。

その構造は革新性に富み、旧来の常識を破るものであり、近世城郭のルーツとも言われている。

最近新たに虎口が発見され、にわかに注目を集めている。

当日は、小牧市観光協会所属の小牧観光ガイドボランティア会長である鶴飼公俊さんのユーモアを交えた、懇切丁寧な説明により、信長が目指した小牧山城築城の意義がよく理解出来た。

城の見学後は幸いにも同日開催の小牧市、小牧教

育委員会主催のフォーラム「信長の人づくり」に全員が参加し、そこでまた、諸先生の講演等があり、小牧山城について一層理解を深めることが出来、誠に有意義な一日となった。



今後の予定

1.「信長公記」こぼれ話 その三

開催日 平成29年3月5日(日)

集合時間 午前10時

集合場所 勝幡コミュニティセンター
TEL 0567-25-6935

内 容 当会の会員で「信長公記」研究会の主宰者の宮田浩臣氏の前二話* に続く第三弾。天正7年(1579年)以降の信長の安土時代のことが語られます。「信長公記」の研究者と自他ともに許す宮田氏の語られる秘話には毎回興味をそそられます。

*1回目 平成27年9月6日

2回目 平成28年7月17日

2.名古屋城本丸御殿と那古野城跡見学会

開催日 平成29年4月2日(日)

集合時間 午前10時

集合場所 名古屋市交通局
市役所バス停(市役所別館前)

内 容 桜の名所である名古屋城を桜の満開時に訪れ、天守閣の木造化等話題豊富な名古屋城内で、先年完成した本丸御殿を見学します。

併せて、従来多数説(今は信じられていない)の信長生誕地の那古野城跡を確認します。奮ってご参加ください。非会員の方の参加も歓迎します。

総会のお知らせ

日時 平成29年6月18日(日)
13時30分～16時00分

場所 勝幡地域防災コミュニティセンター

議題 平成28年度事業報告、役員改選

総会は法令で決められた重要な会議です。総会の後に自由に意見交換ができる懇談会を設けます。会員の皆様のご意見を会の運営に反映させる貴重な機会ですので、ご出席をお願いします。5月下旬にあらためてご案内します。

会の運営に携わってませんか？

こんな方を募集しています！

- ・イベントの企画や運営に興味がある方
- ・会報の編集や発行に興味がある方
- ・ホームページの作成やパソコンの扱いに慣れた方

事務局で会の運営を支えてみたい方
ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

編集後記

今年は信長公の岐阜入城と岐阜命名から450年ということで、信長公関連のイベントやテレビ番組の特集などで盛り上がりそうですね。

楽しみが増えそうです♪
(長谷川)

会費納入のお知らせ

平成28年度会費が未納の方は、お振込みをお願いします。

振込口座 三菱東京UFJ銀行 稲沢支店
普通 0087501
名義 特非) とくひ のぶながせいたん はぐくむかい 信長生誕を育む会

- ※基本的に振込みにて納入をお願い致します。
- ※振込み手数料は各自ご負担ください。
- ※現金納入は領収書を発行しますが、振込については振込明細書を領収書に代えさせていただきますのでご了承ください。

会報を通して会員の皆様との交流をより深めたいと思います。メールでの投稿も受け付けておりますのでどしどしご応募ください。

(私の信長への想い etc...)

お便りはこちら

nobunaga15340528@gmail.com

オリジナルTシャツ好評発売中！

当会オリジナルの「信長Tシャツ」に新色が出来、好評発売中です♪
色は黒、赤、緑の3色となっています。黒は2種類あり、前面デザイン入りは在庫限りとなっておりますのでお早めに申し込みください。

Tシャツ 価格：2,500円 色：黒 赤 緑 サイズ：S, M, L

ジャンパー 色：赤 サイズ：S, M, L 価格：4,300円

申し込みは… ☞ 事務局 080-8265-2288 立松 090-7685-5420

メールで問合せ ☞ utsuke-kichou.inazawa@live.jp

